



平成 25 年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト
代 表 者 名 代表取締役社長 稲吉 史泰
(J A S D A Q ・ コード番号 2694)
問 合 せ 先 執行役員管理本部長 岩崎 友也
(TEL . 022 - 762 - 8540)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社ジー・コミュニケーション、株式会社クックイノベンチャー及び株式会社神戸物産について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

平成25年5月21日現在

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接保有分	合算対象分	計	
株式会社ジー・コミュニケーション	親会社	44.34	0.00	44.34	なし
株式会社クックイノベンチャー	親会社	0.00	44.34	44.34	なし
株式会社神戸物産	親会社	0.00	44.34	44.34	株式会社大阪証券取引所 市場第一部

2. 親会社のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

名称	理由
株式会社ジー・コミュニケーション	議決権直接保有割合が大きいため

3. 非上場の親会社等に関する会社情報の適時開示の免除の理由

大阪証券取引所のJASDAQ上場会社の場合、適時開示が必要な親会社等の範囲は「上場会社の議決権の過半数を実質的に所有している親会社」としているため。

4. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

株式会社ジー・コミュニケーションは当社の議決権割合の 44.34%を所有しており、当社は同社の子会社であります。株式会社クックイノベーションは株式会社ジー・コミュニケーションの議決権割合の 100%を所有しており、同社の親会社であることから、間接的に当社の議決権割合 44.34%を所有する当社の親会社であります。株式会社神戸物産は株式会社クックイノベーションの議決権割合の 18.9%を所有しており、同社を連結子会社として連結の範囲に含めることを平成 25 年 5 月 21 日付で開示したことから、間接的に当社の議決権割合 44.34%を所有する当社の親会社であります。

人的関係としましては、当社取締役及び監査役 11 名のうち 4 名が株式会社ジー・コミュニケーションと兼務しております。

経営の方針・施策の決定については、当社の取締役会等において討議及び決議がなされており、一定の自主性や独立性は確保されております。今後につきましても、引き続き独立性を確保していきます。

(役員兼務状況)

平成25年 6 月28日現在

当社での役職	氏名	親会社での役職
取締役	杉本 英雄	株式会社ジー・コミュニケーション 代表取締役
取締役	川上 一郎	株式会社ジー・コミュニケーション 取締役
取締役	稲角 好宣	株式会社ジー・コミュニケーション 取締役
社外監査役	佐藤加代子	株式会社ジー・コミュニケーション 監査役

5. 支配株主等との取引に関する事項

平成25年 3 月31日現在

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容(注)1	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	株式会社ジー・コミュニケーション	名古屋市北区	5,254,010	グループホールディング会社、コンサルティング事業	(被所有) 直接 44.34	業務運営における助言役員の兼任	当社銀行借入に対する被債務保証及び被担保提供(注)2①	—	—	—
							上記取引に対する保証料及び担保提供料(注)2②	14,998	—	—
							資金の借入(注)2③	624,000	関係会社 短期借入金	624,000

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておりません。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

- ①当社の金融機関よりの借入金の一部について債務保証及び担保提供を受けておりましたが、平成25年 3 月29日に完済したため取引額はありません。
- ②保証料の条件は保証対象債務残額に対して年率1.2%の保証料を、また担保設定金額に対して年率1.5%の担保提供料を支払っております。
- ③資金の借入については、市場金利を勘案して、利率を合理的に決定しております。
なお、担保の差入はありません。

6. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社と支配株主との取引につきましても、一般の取引と同等の条件によることとし、重要性のある取引については、取締役会において取引の是非を決定しておりますので、少数株主に不利益をもたらすようなことはありません。

7. 親会社等が継続開示会社等ではない旨

株式会社ジー・コミュニケーション及び株式会社クックイノベーションは継続開示会社等ではありません。

8. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係

将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係に変更の予定は現時点ありません。

なお、変更がありましたら分かり次第、お知らせいたします。

以 上